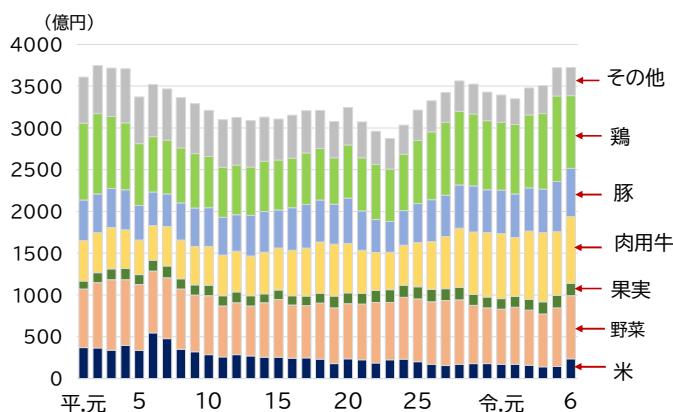


## データで見る宮崎の 農業産出額 !!

- 令和6年における宮崎県の農業産出額は、鶏（ブロイラー・鶏卵）の価格低下などが影響したことから前年比155億円（15.2%）減少したものの、米や野菜を中心とした耕種部門の価格上昇により同比146億円（12.2%）増加したことから、農業産出額合計では同比5億円（0.1%）増加し、**3,725億円（全国7位）**となりました（過去2番目の高水準）。
- 品目別には**きゅうりの全国1位**を始め、全国上位の品目が多くあります。

### 農業産出額の推移（宮崎県）



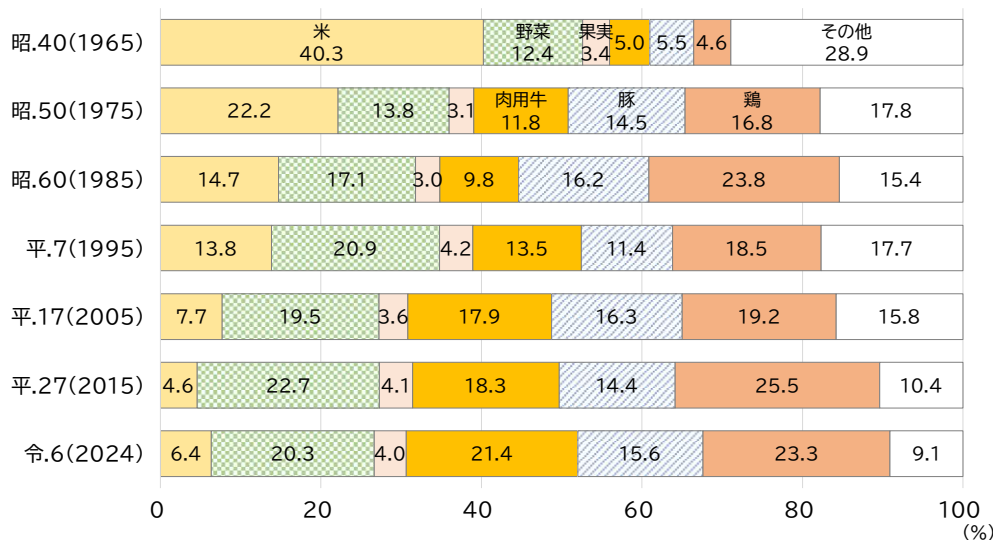
### 宮崎県の品目別順位

(単位:億円)					
順位	品目	前年差	全国順位		
1位	肉用牛	797	32	全国3位	
2位	ブロイラー	756	△ 71	全国2位	
3位	豚	580	△ 20	全国3位	
4位	米	237	91		
5位	きゅうり	208	12	<b>全国1位</b>	
6位	ピーマン	119	△ 4	全国2位	
7位	生乳	88	2		
8位	鶏卵	82	△ 84		
9位	かんしょ	74	13	全国4位	
10位	トマト	64	3		

資料：農林水産省 「令和6年農業産出額」

## 令和6年農業産出額

### 農業産出額の構成割合の推移（宮崎）



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

### 所得率の推移

(昭.40)	59.3
(昭.50)	46.2
(昭.60)	29.4
(平.7)	35.4
(平.17)	29.7
(平.27)	26.8
(令.6)	33.2

### 結果概要

農業産出額の構成割合を見ると昭和40年では米が40.3%を占め、肉用牛、豚、鶏は3畜種合わせても約15%である。その後、年を追うごとに米の占める割合は減少し、畜産部門の占める割合が高くなっている。（令和6年では肉用牛、豚、鶏の3畜種で約60%）

なお、野菜の占める割合も高くなり昭和40年の12.4%から令和6年には20.3%へと高くなっている。

所得率の推移は、畜産部門の占める割合が高くなるにつれ、所得率は低下している。

（畜産部門の占める割合の高い都道府県は所得率が低くなる傾向）